

特別公開 まちのお宝見学ツアー 日本家屋を彩る「伝統建具の世界」
——福田建具店

住宅様式とライフスタイルの変化により、建具の需要が激減。もう一度、その素晴らしい世界と福田建具店の技と粋を体感してもらうために見学ツアーを企画しました。

不動産会社の協力で、もとは輪島塗の塗師屋の住宅兼ギャラリーを会場に開催。当日は建物や建具に関心が高い16名が参加し、幅広の戸、三日月型大中抜き襖、花菱の三つ工手組に苦勞した欄間など、輪島のお宝ともいえる贅を尽くした名作を堪能しました。

塾長のお話では、建具の良さが再認識される時代への期待や、社会が抱える後継者問題も語られました。「仕事は死ぬまで続ける。年配者ががんばっていることで若い店主たちも出てくると思う」と締めくくりました。

【開催してみた】

- 当初、まち塾のイメージがつかめなかった。会場がわかりにくかった。人手不足。
- 募集定員に達し、申込みを多く断った。
- 伝統家屋や建具に興味のある方が多く参加。現地見学と専門的な話が喜ばれた。
- 参加者から作品を褒められて嬉しかった。
- 参加者同士の交流促進につながった。

【成果のポイント】

- 開催後、建具の見積を依頼された。
- 築数百年の日本家屋に対して、建具修理などの提案営業していく。
- 20～30代の参加者もおり、若い層に建具の魅力を伝えることができた。

